

編集後記

ここに『愛知大学教職課程研究年報』を創刊させることができました。創刊の趣意につきましては渡邊委員長の「発刊に寄せて」をご覧くださいと思いますが、本年報を、本学教職課程の研究と教育に資するものに成長させることができますよう、今後とも各位のご協力、また内容に関するご叱正をよろしくお願い申し上げます。

個人的な感想を申し上げれば、私立大学の教職課程の研究と教育はどうあるべきか、ということを考えさせられるこのごろです。研究すなわち学問の進展は、良くも悪くも専門的にならざるを得ないなかで、中教審関係者からは「実践的」なものにつながらない研究をしていては教職課程の教員としてダメだ、という声が挙がっています。「実践的」なものが学問的でないというつもりは毛頭ありません。ただ、根源的に問いを突き詰めていこうとする研究者個々の課題意識との関係で、どうしても腑に落ちないものを感じざるを得ないのです。あるいは、授業を中心とする教育活動に、日々意を注いでいることへのささやかな自負の念があるのかもしれませんが。

いずれにしましても、来年度には教職課程センターを発足させることとなります。本年報を研究活動・教育活動の交流の場としつつ、今後とも種々の課題に取り組んでいきたいと思えます。

なお、本年報の編集は教職課程専任教員の加藤教授と加島が担当いたしました。また、「資料」の作成および編集にかかる実務は豊橋教学課の山室美樹さんをご担当くださいました。山室さんの的確なお仕事によって本研究年報は無事刊行された、と申し上げてもよいと思えます。記して感謝申し上げます。（加島）

愛知大学教職課程研究年報 創刊号

2011年12月22日発行

編集・発行 『愛知大学教職課程研究年報』編集委員会
〒441-8522 愛知県豊橋市町畑町 1-1 愛知大学豊橋教学課
電話 0532-47-4111 (代)
印刷 株式会社 豊橋印刷社
